

KEIKAK

導入マニュアル

～初期設定編～

目次

KEIKAK導入マニュアル
～初期設定編～

| | |
|-----------------------------|---------|
| はじめに | P01 |
| ①「30日間無料トライアル版」に申し込む | P02 |
| ②プラグインをダウンロードする | P03 |
| ③アプリテンプレートからアプリを制作する | P04 |
| ④設定ウィザードを活用して初期設定をする | P05-P12 |
| 利用する機能を選択する | |
| 5つのマスタを設定する | |
| 1. 【推奨】すべて新規作成して利用する | |
| 2. 作成済みマスタを利用する | |
| 3. 【応用】既存KEIKAKアプリのマスタを利用する | |
| ⑤設定の反映・KEIKAKアプリとの紐づけ | P13 |
| ⑥登録後の設定変更について | P14 |
| 運営元会社 | P15 |

はじめに

このマニュアルでは、KEIKAKをkintone環境に導入し、
利用を開始するための初期設定手順について説明しています。

プラグインのダウンロードやアプリの作成、
設定ウィザードを使用した初期設定の方法を確認することができます。

① 「30日間無料トライアル版」に申し込む



◀ 無料トライアル版の
お申し込みはこちらから！

KEIKAKの操作感を実際に体験いただくため、30日間の無料トライアルをご用意しています。
まずはこちらからお申し込みください。

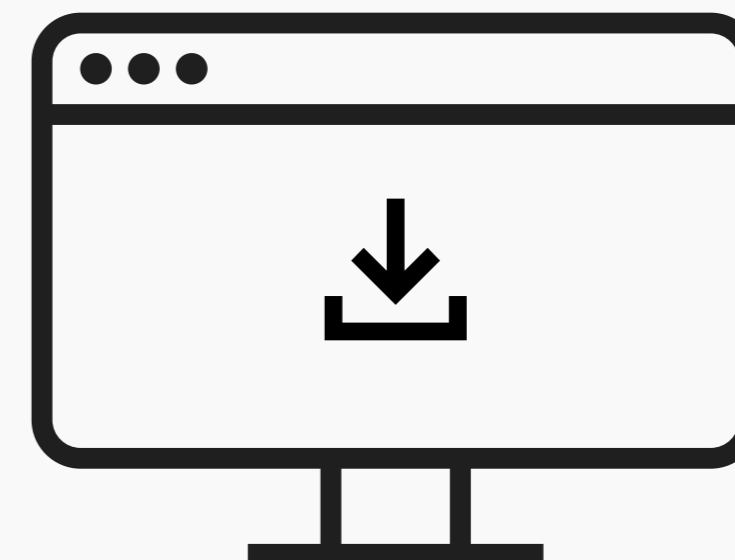
②プラグインをダウンロードする



プラグインファイル

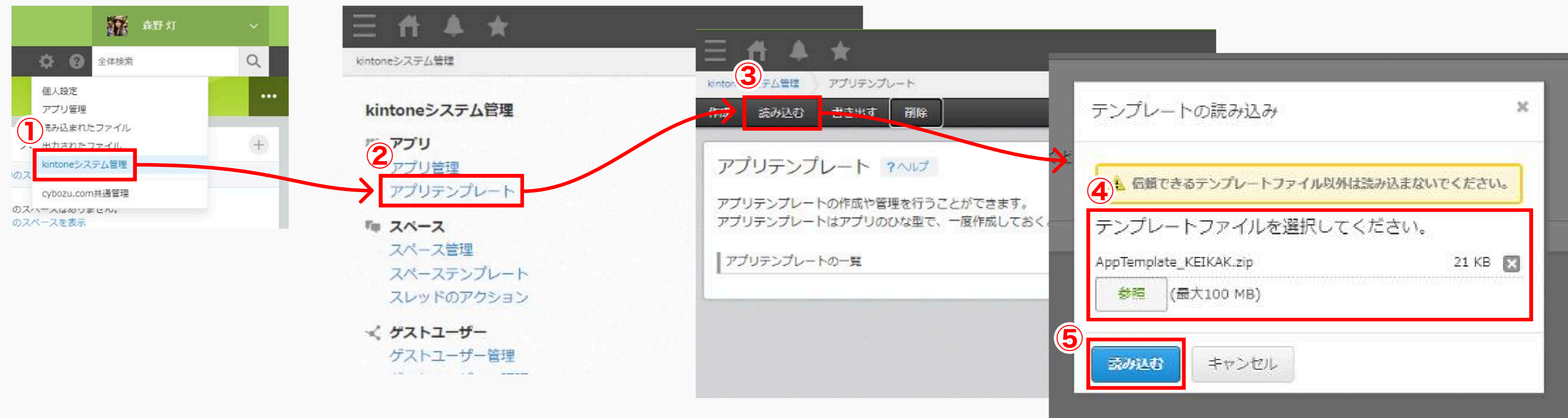


アプリテンプレート



「プラグインファイル」「アプリテンプレート」両方をダウンロードしてください。
その後プラグインをkintone環境に読み込ませます。

③ アプリテンプレートからアプリを作成する



- ① 設定アイコンの「kintone システム管理」から、システム管理画面へアクセス
- ② 「アプリテンプレート」をクリック
- ③④ 「読み込む」→テンプレートの読み込みから、アプリテンプレートファイルをアップロード
- ⑤ 「読み込む」をクリックするとアプリテンプレートが作成されます。

④ 設定ウィザードを活用して初期設定をする



アプリテンプレートから作成すると
アプリを開いた際に
こんなメッセージが表示されます

設定ウィザードでできること

- ・必要なマスタアプリを自動作成
- ・KEIKAKアプリとマスタとの紐づけを自動で設定
- ・利用する機能に応じた初期構成を作成

案内に従って操作すると設定ウィザードが自動で表示されます。

④ 設定ウィザードを活用して初期設定をする — 利用する機能を選択する



選べる機能

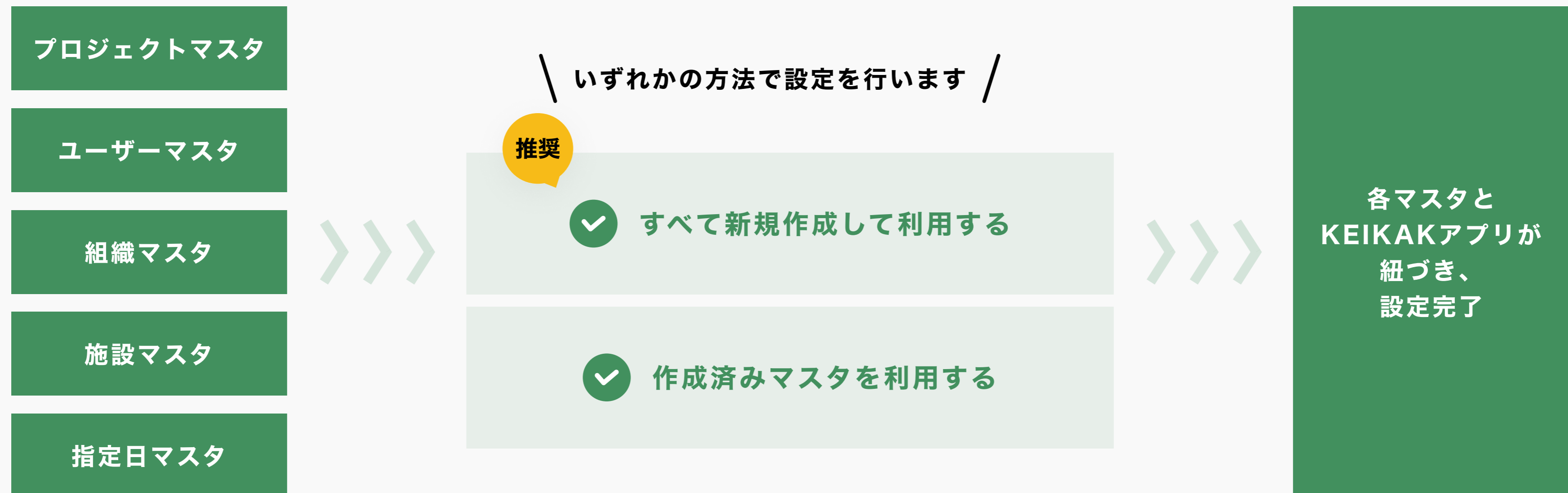
- ・ ガントチャート
- ・ ボード
- ・ スケジュール

の中から利用したいものだけを選択して使用できます

必ずしもすべての機能を使う必要はありません。

「このアプリはスケジュール管理のみ」「このアプリはプロジェクト管理専用」 など用途に応じた使い分けが可能です。 アプリ数に制限がないため、柔軟な運用ができます。

④ 設定ウィザードを活用して初期設定をする — 5つのマスタを設定する



KEIKAKでは、タスクや予定が登録されるKEIKAKアプリの他に5つのマスタアプリが必要になります。

設定ウィザードから必要なマスタをすべて新規作成できますので、
はじめてご検証される際は、すべて新規作成して利用することを推奨しています。

④ 設定ウィザードを活用して初期設定をする — すべて新規作成して利用する

STEP1

1 2 3 4 5 6 7 8

ユーザーと組織の設定

KEIKAK を利用するユーザーや組織の情報を設定しましょう。
KEIKAK では各種マスタアプリにユーザー情報や組織の情報を格納します。
マスタアプリはこのウィザードで新しいアプリを作成する事も、
既に KEIKAK 用のマスタアプリを作成済みならそれを選択する事もできます。

☒ 新しいユーザーマスタ・組織マスタアプリを作成する ☐ 作成済みのユーザーマスタ・組織マスタアプリを選択する

cybozu.com 登録データのインポート

お使いの cybozu.com 環境（morinohi-dev.cybozu.com）に登録済みのユーザーや組織の情報を
マスタアプリの作成と合わせてアプリに一括インポートする事ができます。

☐ cybozu.com の登録データをインポートする

次へ

設定ウィザードを使わず手

cybozu.com情報を
一括取得可能

新しいユーザーマスタ・組織マスタアプリを作成します。

STEP2

1 2 3 4 5 6 7 8

ガントチャートの設定

ガントチャートで使用するプロジェクトの情報を設定しましょう。
KEIKAK では、個々のタスクは基本的に全てプロジェクトに紐づきます。
プロジェクトには開始日・終了日・メンバー等の情報が格納されます。
これらの情報を管理するマスタアプリを新規に作成するか、
既に KEIKAK 用のマスタアプリを作成済みならそれを選択する事もできます。

☒ 新しいプロジェクトマスタアプリを作成する ☐ 作成済みのプロジェクトマスタアプリを選択する

戻る 次へ

設定ウィザードを使わず手

新しいプロジェクトマスタアプリを作成します。

STEP3

1 2 3 4 5 6 7 8

スケジュールの設定

スケジュールビューで使用する施設の情報を設定しましょう。
施設とは会議室や打合せスペースのような社内外の場所、
あるいは社用車、共用 PC やタブレットなどのリソースを指します。
これらの情報を管理するマスタアプリを新規に作成するか、
既に KEIKAK 用のマスタアプリを作成済みならそれを選択する事もできます。

☒ 新しい施設マスタアプリを作成する ☐ 作成済みの施設マスタアプリを選択する

戻る 次へ

設定ウィザードを使わず手

新しい施設マスタアプリを作成します。

④ 設定ウィザードを活用して初期設定をする — すべて新規作成して利用する

STEP4

1 2 3 4 5 6 7 8

指定日の設定

指定日の設定をしましょう。

指定日とは創立記念日や夏期休業のような組織独自の休業日や月例の締め日などを指し、ガントチャートでの日付セルの背景色やスケジュールでの日付ラベルなどに反映されます。これらの情報を管理するマスタアプリを新規に作成するか、既に KEIKAK 用のマスタアプリを作成済みならそれを選択する事もできます。

☒ 新しい指定日マスタアプリを作成する ☐ 作成済みの指定日マスタアプリを選択する

戻る 次へ

設定ウィザードを使わず手

新しい指定日マスタアプリを作成します。

STEP5

1 2 3 4 5 6 7 8

設定の反映

ここまでに設定したものを反映させましょう。

| | |
|----------------|--------------------------|
| 利用する機能 | ガントチャート ボード スケジュール |
| プロジェクトマスタ | 新規作成する プロジェクトマスタ 〇 |
| ユーザーマスタ | 新規作成する ユーザーマスタ 〇 |
| 組織マスタ | 新規作成する 組織マスタ 〇 |
| 施設マスタ | 新規作成する 施設マスタ 〇 |
| 指定日マスタ | 新規作成する 指定日マスタ 〇 |
| cybozu.com データ | データをインポートしない |

戻る 実行

必要フィールドがすべて揃った状態で
5つのマスタが自動生成されます。

STEP6

完了しました！

KEIKAKを業務改善にお役立てください！

アプリの設定に戻り[アプリを起動]ボタンをクリックしてください。

閉じる

「実行」ボタンをクリックすると
すぐにKEIKAKを始められます

④ 設定ウィザードを活用して初期設定をする — 作成済みマスタを利用する

The screenshot shows the 'ユーザーと組織の設定' (User and Organization Settings) screen in the KEIKAK setup wizard. At the top, a progress bar indicates the current step is 2. The main text explains that users and organizations can be set up using existing master data (マスタ) or created from scratch. A red circle with the number 1 highlights the option '作成済みのユーザーマスタ・組織マスタアプリを選択する' (Select existing user master/organization master application). Below this, a red box highlights the '各マスタアプリの選択' (Select each master application) section, which includes dropdown menus for selecting user and organization master applications, and fields for selecting registration fields (e.g., User ID, User Code, User Name, Organization ID, Organization Name, Organization Code).

① 作成済のユーザーマスタ・組織マスタアプリを選択します

② 不足フィールドがある場合は作成済みマスタ側に不足フィールドを追加します

③ KEIKAKアプリとの紐づけを手動で行います

※他のマスタも同じ手順で設定します

作成済みマスタに不足するフィールドがある場合は、
必ず作成済みマスタ側に不足フィールドを追加してから紐づけを行ってください。

④ 設定ウィザードを活用して初期設定をする — 既存KEIKAKアプリのマスタを利用する

例 プロジェクトマスタのみ新規作成し、ユーザー／組織／施設／指定日マスタは既存アプリを利用するケース

既に他のKEIKAKアプリで各マスタを作成している場合におすすめ！

STEP1

ユーザーと組織の設定

KEIKAK を利用するユーザーや組織の情報を設定しましょう。
KEIKAK では各種マスタアプリにユーザー情報や組織の情報を格納します。
マスタアプリはこのウィザードで新しいアプリを作成する事も、
既に KEIKAK 用のマスタアプリを作成済みならそれを選択する事もできます。

☐ 新しいユーザーマスタ・組織マスタアプリを作成する ☒ 作成済みのユーザーマスタ・組織マスタアプリを選択する

各マスタアプリの選択

ユーザーマスタアプリを選択 *
[87] ユーザーマスタ
検索: ユーザーマスタ

組織マスタアプリを選択 *
[86] 組織マスタ
検索: 組織マスタ

ユーザー記録フィールドの選択
以下情報を記録するフィールドを選択

ユーザーID * ユーザーID ("ユーザー..."
ユーザーコード * ユーザーコード ("ユー..."

組織記録フィールドの選択
以下情報を記録するフィールドを選択

組織ID * 組織ID ("組織ID")
組織名 * 組織名 ("組織名")

戻る 次へ

設定ウィザードを使わず手動で設定

作成済みのユーザーマスタ・ 組織マスタアプリを選択します。

STEP2

ガントチャートの設定

ガントチャートで使用するプロジェクトの情報を設定しましょう。
KEIKAK では、個々のタスクは基本的に全てプロジェクトに紐づきます。
プロジェクトには開始日・終了日・メンバー等の情報が格納されます。
これらの情報を管理するマスタアプリを新規に作成するか、
既に KEIKAK 用のマスタアプリを作成済みならそれを選択する事もできます。

☒ 新しいプロジェクトマスタアプリを作成する ☐ 作成済みのプロジェクトマスタアプリを選択する

戻る 次へ

設定ウィザードを使わず手動で設定

新しいプロジェクトマスタアプリ を作成します。

STEP3

スケジュールの設定

スケジュールビューで使用する施設の情報を設定しましょう。
施設とは会議室や打合せスペースのような社内外の場所、
あるいは社用車、共用 PC やタブレットなどのリソースを指します。
これらの情報を管理するマスタアプリを新規に作成するか、
既に KEIKAK 用のマスタアプリを作成済みならそれを選択する事もできます。

☐ 新しい施設マスタアプリを作成する ☒ 作成済みの施設マスタアプリを選択する

施設マスタアプリの選択 *

[89] 施設マスタ
検索: 施設マスタ

施設記録フィールドの選択
以下情報を記録するフィールドを選択

施設ID * 施設ID ("施設ID")
施設名 * 施設名 ("施設名")

戻る 次へ

設定ウィザードを使わず手動で設定

作成済みの施設マスタアプリを選択します。

④ 設定ウィザードを活用して初期設定をする — 既存KEIKAKアプリのマスタを利用する

例 プロジェクトマスタのみ新規作成し、ユーザー／組織／施設／指定日マスタは既存アプリを利用するケース

既に他のKEIKAKアプリで各マスタを作成している場合におすすめ！

STEP4

作成済みの指定日マスタアプリを選択します。

STEP5

プロジェクト...新規作成する
ユーザー・組織・施設・指定日...既存アプリを利用する
になっていることを確認し「実行」をクリック

STEP6

設定完了

⑤ 設定の反映・KEIKAKアプリとの紐づけ



「アプリを更新」でKEIKAKアプリに戻ると、すぐに利用開始できる状態になっています。

⑥登録後の設定変更について



利用する機能の選択

設定ウィザードからも設定可能ですが、後から変更したい場合はこちらから変更できます。



スケジュール重複の可否

スケジュール表示時にユーザー・施設の重複を許可するか否かを設定することができます。



色を変更する

区分、優先度、進捗状況の色をカスタマイズすることができます。

プラグイン設定から、表示や動作に関する各種設定を変更できます。
利用する機能の選択や色設定など、運用に合わせて後から細かな調整が可能です。

運営元会社

| | |
|--------|---|
| 社名 | 株式会社アーセス |
| 設立 | 2010年2月17日 |
| 事業内容 | システムコンサルティング／ソフトウェアの開発、運営、管理、及びサポート／データ情報処理、情報収集及び情報提供／kintone 導入支援、カスタマイズ、プラグイン提供 |
| 所在地 | 〒983-8477 宮城県仙台市宮城野区榴岡一丁目1番1号 JR仙台イーストゲートビル 5階 |
| 主要取引先 | 一般財団法人 建築コスト管理システム研究所／株式会社 インフォウィズ／サイボウズ 株式会社／一般財団法人 日本気象協会／公益社団法人 宮城県建設センター／ロート製薬 株式会社 |
| Webサイト | https://www.arces.co.jp/ |